

令和6年第1回広域紋別病院企業団議会定例会会議録（第1日）

1 開会日時

令和6年3月27日（水）

開会 午前10時02分

2 議事日程

日程第1 会期の決定

日程第2 報告第1号 定期監査報告について

日程第3 議案第1号 令和5年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第3号）

日程第4 議案第2号 令和6年度広域紋別病院企業団病院事業会計予算

日程第5 議案第3号 広域紋別病院企業団職員の定年等に関する条例の一部改正について

3 出席議員（9名）

議長 山崎彰則君

副議長 矢野幸三君

2番 喜多俊晴君

3番 佐藤昌樹君

5番 宮川法親君

6番 飯田弘明君

7番 林政利君

9番 大原敏彦君

10番 遠藤友字子君

4 欠席議員（1名）

4番 田中勝彦君

5 説明員

企業長 宮川良一君

事務局長 富樫豪志君

事務局次長 森谷裕一君

事務部長 長谷川哲也君

事務部参事 新川岳君

施設用度課長 齋藤知樹君

医事課長 西塔信弥君

経営企画課長 平塚健次君

建設整備室主幹 谷口隆行君

財務係長兼職員係長 河本恵一君

経営企画係長兼経営情報係長 中村みき君

監査委員 村井毅君

書記 尾碕慎一君

6 議会出席職員

書記長 佐藤健吾君

書記 細川貴志君

書記 川勝亜樹子君

書記 石川夢菜君

午前10時2分 開会

○議長（山崎彰則君） ただいまより本日をもって招集されました令和6年第1回広域紋別病院企業団議会定例会を開会いたします。

本日の出席議員数は9名であります。よって、開議の定足数に達しましたので、これより会議を開きます。

本日の会議録署名議員には、5番宮川法親君、9番大原敏彦君の両君を指名いたします。

ここで書記より諸般の報告をいたさせます。

川勝書記。

○書記（川勝亜樹子君） ご報告を申し上げます。

まず、欠席でございますが、田中議員より届出がございます。

次に、本日の配付文書でございますが、本定例会審議日程表、本日の議事日程、説明員等報告を配付してございます。

次に、本日の議事日程ですが、日程第1から第5までとなっております。

以上で報告を終わります。

○議長（山崎彰則君） ここで、企業長から発言を求められておりますので、これを許します。

宮川企業長。

○企業長（宮川良一君） 議事に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、令和6年第1回広域紋別病院企業団議会定例会の開会に当たり、ご参集を賜り厚く御礼を申し上げます。また、日頃より、当院の運営につきましては多大なるご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、令和5年度におきましても、常勤医師の招聘活動に精力的に取り組んでまいりましたが、残念ながら医師の増員、充足には至らず、大変厳しい状況が続いており、新年度当初時点の医師数は、前年度との比較で2名減の12名となる見通しであります。

一方、令和5年度の診療状況につきましては、内科医師が不足する中、他科及び非常勤医師と協力して診療体制の維持に努めており、外来患者数につきましては前年度をやや下回る見通しではありますが、入院患者数は前年度を上回り、入院、外来を合わせた医業収益につきましても前年度を上回る見通しであります。

地域医療を取り巻く情勢は、依然として大変厳しいものがありますが、引き続き医師等の医療従事者の増員、充足に向けて積極的に取り組むとともに、関係行政機関及び地域の医療機関と連携させていただきながら、西紋地域におけるセンター病院としての責務を果たしてまいります。

次に、本定例会に提案いたします議案の概要についてご説明を申し上げます。

議案第1号は、令和5年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第3号）についてであります。

予算第3条で定める収益的収入及び支出において、補助金の増による医業外収益の増額、高額治療薬の使用等による材料費の増額、光熱水費等の減による経費の減額、貯蔵品の購入増に伴う控除対象外消費税の増による雑支出の増額などの予算補正を行おうとするものであります。既決収入予定額に4,394万6,000円を追加し、既決支出予定額は同額の4,394万6,000円を追加するものであります。

議案第2号は、令和6年度広域紋別病院企業団病院事業会計当初予算についてであります。

本案は、条文形式予算第3条の収益的支出予定額に44億6,374万3,000円を計上し、これに対応する財源を

医業収益及び医業外収益等で措置しようとするものであります。

また、予算第4条の資本的支出予定額に7億5,098万9,000円を計上し、これに対応する財源は企業債及び他会計負担金等を充て、不足額については当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で措置しようとするものであります。

議案第3号は、企業団職員の定年等に関する条例の一部改正でございます。

以上、本定例会に提案いたします議案について概要をご説明いたしました。詳細につきましては議事日程に従い事務局長がその都度ご説明いたしますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（山崎彰則君） これより本日の議事に入ります。

日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

日程第2、報告第1号を議題といたします。

本報告は、監査委員からの報告であります。

質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって質疑を終結いたします。

以上で報告を終わります。

日程第3、議案第1号を議題といたします。

議案第1号について提出者の説明を求めます。

富樫事務局長。

○事務局長（富樫豪志君） それでは、議案第1号、令和5年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第3号）につきましてご説明申し上げます。

令和5年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算実施計画につきましてご説明申し上げますので、実施計画のページをお開き願います。

既決予算第3条で定めた収益的収入におきまして、議決予定額に4,394万6,000円を増額し、収入の総額を42億5,217万9,000円にしようとするものであり、2項医業外収益4,394万6,000円を増額し18億2,629万8,000円にしようとするもので、3目補助金同額の増額は、感染症病床確保促進事業補助金の増によるものであります。

次に、収益的支出において、議決予定額に4,394万6,000円を増額し、支出の総額を42億6,900万2,000円にしようとするものであり、1項医業費用3,787万8,000円を増額し41億4,687万3,000円にしようとするもので、2目材料費5,805万2,000円の増額は、高額治療薬使用による薬品費の増、物価高騰による診療材料費の増などです。また、3目経費2,017万4,000円の減額は、出張費の増加による旅費の増のほか、執行見込額の減による光熱水費及び委託料の減であります。

次に、2項医業外費用606万8,000円を増額し9,432万8,000円にしようとするもので、6目その他医業外費

用同額の増額は、貯蔵品の購入増に伴う控除対象外消費税の増による雑支出の増であります。

ここで、前のページにお戻り願います。

第3条におきまして、既決予算第5条で定めた債務負担行為に所要の追加をしようとするものであります。

また、第4条においては、既決予算第10条で定めた棚卸資産購入限度額について6億1,587万4,000円に改めようとするものであります。

以上でご説明を終わりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（山崎彰則君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第1号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

日程第4、議案第2号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

富樫事務局長。

○事務局長（富樫豪志君） それでは、議案第2号令和6年度広域紋別病院企業団病院事業会計予算につきましてご説明申し上げます。

初めに、第2条の業務の予定量であります。病床数150床に対し、年間患者数は入院で2万8,835人、外来で8万3,593人を予定し、1日平均患者数は入院で79人、外来で344人を予定しております。また、主な建設改良事業は、職員公宅及び医療機器購入などの資産購入費3億8,361万8,000円であります。

次に、第3条につきましては収益的収入及び支出の予定額を、また第4条につきましては資本的収入及び支出の予定額をそれぞれ定めようとするものであります。

次のページをお開き願います。

第5条から第11条につきましては、ただいまの第3条及び第4条予算の関連議決事項であります。

第5条では債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を、第6条では企業債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還方法を、第7条では予定支出の各項の経費を流用することができる場合について定めようとするものであります。また、第8条では議会の議決を経なければ流用することのできない経費を、第9条では構成市町村から受ける補助金の金額を、第10条では棚卸資産購入限度額を、第11条では重要な資産の取得について定めようとするものであります。

引き続き、別冊の予算説明書に基づき予算の実施計画をご説明いたしますので、予算説明書の4ページをお開き願います。

初めに、収益的収入及び支出であります。収入におきまして、1款病院事業収益43億4,869万1,000円、1項医業収益25億2,144万4,000円、1目入院収益12億242万3,000円で、内容は1日平均入院単価と入院患者数に基づく入院収益であります。

2目外来収益11億6,005万7,000円で、内容は1日平均外来単価と外来患者数に基づく外来収益でありま

す。

3目その他医業収益1億5,896万4,000円で、内容は資産貸付収益及び普通交付税並びに特別交付税の紋別市負担金の外4件であります。

2項医業外収益18億1,464万5,000円、1目受取利息配当金432万円で、内容は有価証券利息の外1件であります。

2目他会計負担金6億2,734万1,000円で、内容は構成市町村負担金及び紋別市負担金であり、採算を確保することが困難な診療科に係る繰出金の増額などにより紋別市負担金を増額しております。

3目補助金8億8,636万8,000円で、内容は基金収入補助金及び普通交付税等の構成市町村補助金の外8件であります。

4目患者外給食収益48万4,000円、5目長期前受金戻入2億7,152万5,000円で、内容は償却資産に充当されている補助金等の財源に係る減価償却費見合い分の収益化であります。

6目消費税及び地方消費税還付金1,000円は、勘定科目の設定であります。

7目その他医業外収益2,460万6,000円で、内容は紋別市休日夜間急病センターからの病床バックアップ事業収入の外3件であります。

次のページをお開き願います。

3項特別利益1,260万2,000円、1目固定資産売却益1,000円は、勘定科目の設定であります。

2目過年度損益修正益1,260万円で、内容は過年度分診療報酬再請求等の修正益であります。

3目その他特別利益1,000円は、勘定科目の設定であります。

支出におきましては、1款病院事業費用44億6,374万3,000円、1項医業費用43億3,023万1,000円、1目給与費23億9,975万8,000円で、内容は企業団職員の給料、手当の外5件であります。

2目材料費6億3,521万3,000円で、内容は薬品費の外3件であります。

3目経費8億5,774万5,000円で、内容は委託料の外20件であります。

4目減価償却費4億1,554万5,000円で、内容は建物減価償却費の外5件であります。

5目資産減耗費910万6,000円で、内容は棚卸資産減耗費の外1件であります。

6目研究研修費1,286万4,000円で、内容は医師等の研究研修旅費の外2件であります。

次のページをお開き願います。

2項医業外費用1億506万1,000円、1目支払い利息及び企業債取扱諸費99万6,000円で、内容は企業債利息の外1件であります。

2目企業団議会費142万円で、内容は議員報酬など企業団議会運営経費であります。

3目企業団監査委員費75万円で、内容は監査委員報酬など企業団監査執行経費であります。

4目消費税及び地方消費税370万3,000円であります。

5目長期前払い消費税勘定償却3,277万7,000円で、内容は病院改築工事等で発生した控除対象外消費税のうち、繰延資産として計上した当年度に係る償却費であります。

6目その他医業外費用6,541万5,000円で、内容は紋別市に支払う過疎対策事業債利息分の諸負担金及び棚卸資産購入などに係る控除対象外消費税分の雑支出であります。

3項特別損失1,845万1,000円、1目固定資産売却損1,000円は、勘定科目の設定であります。

2目過年度損益修正損1,300万円で、内容は過年度分診療報酬査定戻戻等の修正損であります。

3目その他特別損失545万円は、看護師等修学資金貸付金の返還免除の勤務期間に達したことによります免除費であります。

4項予備費1,000万円で、1目予備費同額であります。

次のページの資本的収入及び支出であります。収入におきましては、1款資本的収入4億7,027万円、1項企業債1億8,740万円、1目企業債同額で、内容は建設改良事業に係る病院事業債であります。

2項他会計負担金2億2,541万8,000円、1目他会計負担金同額で、内容は過疎対策事業債交付税措置分及び病院事業債元金償還金繰出基準の紋別市負担金であります。

3項補助金1,000円、1目補助金同額は、勘定科目の設定であります。

4項他会計借入金5,619万円、1目他会計借入金同額で、内容は過疎対策事業債発行額のうち交付税措置されない分の紋別市借入金であります。

5項固定資産売却代金1,000円、1目固定資産売却代金同額は、勘定科目の設定であります。

6項返還金126万円、1目貸付金返還金同額は、看護師等修学資金貸付金返還金であります。

次に、支出におきましては、1款資本的支出7億5,098万9,000円、1項建設改良費3億8,361万8,000円、1目固定資産購入費同額で、内容は医療機器購入に係る備品費及び職員公宅整備に係る家屋購入費などあります。

2項企業債償還金2億657万1,000円、1目企業債償還金同額で、内容は病院事業債の元金償還金であります。

3項長期借入金償還金1億2,508万円、1目長期借入金償還金同額で、内容は紋別市借入金の元金償還金であります。

4項投資1,572万円、1目貸付金1,140万円で、内容は看護師等修学資金貸付金であります。

2目基金432万円で、内容は基金運用益の財政調整基金積立金であります。

5項予備費2,000万円、1目予備費同額であります。

以上、令和6年度広域紋別病院企業団病院事業会計予算の説明を終わらせていただきますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（山崎彰則君） これより質疑を行います。

まず、収入支出のうち、支出について質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、支出についての質疑を終結いたします。

次に、収入支出のうち、収入について質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。以上で質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第2号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第3号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

富樫事務局長。

○事務局長（富樫豪志君） ただいま上程されました議案第3号広域紋別病院企業団職員の定年等に関する条例の一部改正について提案理由を説明いたします。

本案は、地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年を65歳へ段階的に引き上げるとともに、管理監督職勤務上限年齢及び定年前再任用短時間勤務制を導入するなど所要の改正をしたものでありますが、改めまして文言の整理を行うため所要の改正をしようとするものであります。

以上で提案理由の説明を終わりますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（山崎彰則君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第3号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

以上をもって本定例会に付議されました案件は全部終了いたしました。

令和6年第1回広域紋別病院企業団議会定例会はこれをもって閉会いたします。

午前10時27分 閉会

以上、会議録の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員